



## 厚高インフォメーション



114

### 見 学 旅 行

本校二年生は十月二十日〜二十四日、四泊五日の日程で京都・奈良・東京へ見学旅行に行っていました。一日目は関西に入り、東大寺の大仏、法隆寺の五重塔などを見学しました。写真でしか見たことのない大仏やお寺を自分の目で見た生徒たち。とても迫力があつたと感じたようです。天候に恵まれとても暖かかったそうです。二日目は金閣寺、清水寺を見学した後、大阪や京都を自主研修しました。自主研修では、人の多さに圧倒されたり満員電車で驚いたり、北海道とは全く違う土地で苦労したようでした。三日目は東京に移動し、東京での自主研修。原宿、渋谷、お台場に行った班が多かったようです。有名どころの見学や買い物など、それぞれの計画に沿って有意義な時間を過ごしました。四日目はあいにくの雨でしたが、東京デイズニderlandで楽しく過ごしました。寝台車に乗って夜上野を出発し、翌日の夕方、無事厚真に到着しました。生徒たちはいろいろな経験を、とても思い出に残る見学旅行になったようです。



中央小 1年  
高橋 真永くん (7)  
「消防車はすごく大きかったので、画用紙いっぱい描いたんだ！ハシゴがうまくいったよ」



中央小 3年  
尾形 隆一くん (8)  
「中央小の坂の下に咲いていたヒマワリだよ。大きくてりっぱだった茎が上手に描けたんだ！」

### わたしたちの作品

## 今月の記念日

### 11月15日は「こんぶの日」

十一月十五日は「七五三」。この日のお祝いに、育ち盛りの子どもが栄養豊富な昆布を食べて元気に育つてほしいという願いから、また、昆布を食べる習慣をつけてほしいという思いから、一九八二年に社団法人日本昆布協会が定めました。日本では「よろこ（ん）ぶ」に通じることから、縁起物として祝儀などに用いられています。これは単なる語呂合わせではなく、昆布は栄養学的にももたいへんよい食材といえます。なんととってもミネラルが豊富で、そのほか、カルシウム・ビタミン・食物繊維が多く含まれています。昆布はアルカリ性食品としても優れており、酸性に傾いた体をアルカリ性に戻す働きもあります。昆布の歴史はあまりに古く、確かな記録は残っていません。鎌倉中期以降、昆布の交易船が北海道の松前と本州の間を盛んに行き交うようになり、海上

交通が盛んになった江戸時代には「天下の台所」大阪まで運ばれるようになりました。昆布を運んだ航路は「こんぶロード」と呼ばれ、江戸や九州、琉球王国、清（中国）へと伸びていきました。こんぶロードが伸びて新しい土地に昆布がもたらされると、そこに独自の昆布食文化が生まれました。例えば、大阪ではしゅうゆで煮てつくだ煮にしたり、沖縄では豚肉や野菜といった、煮こんだりして食べています。現在見られる地域による食べ方の違いは、こんぶロードの歴史的背景と関連があるのです。『こんぶの日』には、この時期、その年に収穫された昆布が新昆布として市場に出回ることから、海からの贈り物として感謝する気持ちも込められています。日本の食文化に貢献してきた昆布はこれからも、良質な食品として、家庭の食卓にはなくてはならないものになるでしょう。

## 文 芸 あ つ ま ◆ 短 歌 ◆

我が母に教わりしこと多けれど老を生きている今がお手本  
ゆく秋を惜しむがごとく空高く命かぎりトロンビ飛びをり  
木枯らしの吹く季節となりける遠方の友の便り温か

(本郷 武田 弘子)  
(宇隆 加賀谷明美)  
(新町 徳地 美登)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十三号』から抜粋)

## ほくの・わたしの クラスじまん

# ともだちっていいな



## その86 上厚真小学校

紹介してくれたのは…

上厚真小学校3年生のみなさん  
クラスみんなで書きました！



上厚真小学校三年生のクラスは、男子二人、女子七人の明るいクラスです。さい近、三年生のみんなが楽しみにしていることは、パソコンです。キーボード島アドベンチャーで文字を打つ練習をしていて、なかなかうまくできない時もあるけれど、やっていくうちにできるようになってきたので、楽しいです。それと、がんばっていることは、漢字よくテストです。毎週水曜日と金曜日にテストをしていて、百点を取ると教室には「漢字名人への道」の山を一つ登ることができ、テストの前にはたくさん練習して、百点を取る人がふえてきました。この前の学習発表会では、夢みるジャンプという歌やドラえもん、主題歌の「夢をかなえてドラえもん」をえんそうしました。中休みなども練習してがんばっておぼえたので、本番では上手にできてよかったです。時々、けんかをしてしまうこともあるけど、これからもっと楽しくて仲のいいクラスにしていきたいです。